

通学だから教員がしっかりサポート、短期集中して合格をつかむ！

社会福祉学科

夜間主

1年課程

●1学年:定員40名

働きながら
最短で資格取得

合格率は
全国トップレベル

琉リハ合格率

82%

【全国】58%



取得できる資格

専門士

■社会福祉士

Check! このシゴトってなに？

「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づき、社会福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、身体上若しくは精神上の障がいがあること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、関連機関との連絡及び調整その他の援助を行います。活躍するフィールドは、対人援助から地域福祉、県や市町村の福祉計画の範囲まで幅広く存在します。

Check! こんな人にオススメ

福祉に関する業務に従事している方、これから福祉の仕事を目指す方、福祉事業を立ち上げたい方、身近な人のために社会福祉を学びたい方、生涯仕事をしたい方、沖縄の社会福祉課題に関心のある方。



INTERVIEW

社会福祉学科
比嘉 正則

Q1 琉リハに入学した理由やきっかけ、決め手を教えてください。

人の話を聴いて教育に携わる人たちをサポートする仕事がしたいと思い入学しました。学び始めて、授業での内容と私がこれまで学んできたものと重なる部分が多く、社会福祉士の道は間違いでは無いと確信を持ちました。仕事と学校と忙しい日々ですが同じ志を持つクラスメイトと助け合いながら取り組めたことは私の財産です。

Q2 琉リハに入学して良かったことを教えてください。

私は、常日頃より、介護福祉士として、現場で働いていますが、社会福祉士の専門職の方々と関わることもあり、とても魅力ある職種だと思っていました。自身のスキルアップのためにも、琉リハへの入学をしましたが、今回入学することで幅広い知識と技術を学ぶことができ、自信をつけながら、短い期間で本物さながらの経験を積んで成長できると実感しています。


Check! 活躍できるフィールド

福祉分野の行政機関や社会福祉施設、高齢者分野、障害分野支援事業所等、医療分野、就職労働分野、ひきこもり支援、貧困支援、女性相談、児童・家庭支援、子どもの居場所支援、子ども食堂、小中学校スクールソーシャルワーカー、大学内キャンパスソーシャルワーカー、地域を作るコミュニティソーシャルワーカー、地域づくりスポーツソーシャルワーカー、成年後見人、未成年後見人、保護司、民事調停委員、リーガルソーシャルワーカーなど司法分野、外国にルーツを持つ方の支援、外国籍の方々の支援分野など。

7 働きながら最短で資格を取得します つのアピールポイント


1 全国トップクラスの合格率

国家試験
合格率 **82%**
(2024 年度全国平均 58%)



隙間時間を利用した国家試験対策、学内模試で学力レベル分析、個別の課題に応じた細やかなサポートで合格へと導きます。合格するまで学科でサポートします。

3 経験豊富な講師陣



各分野で活躍中の講師陣が、初学者にもわかりやすく社会福祉を伝えます。沖縄の福祉課題の現場を知ることができます。卒業後は先生方とつながり、仕事に活かすことができるのは琉リハならではの魅力です。

5 新しい自分に出会える授業

授業は、自分を理解すること、他者を理解することの演習からスタートします。各科目の中にも、知っていたようで知らなかった新しい自分に気づける授業が多く、豊かな学びが得られます。卒業後は「自分を活かすソーシャルワーク」を意識し、実践することができます。

6 図書室で最新情報をいち早く

試験対策に欠かせない最新情報を福祉専門書、専門雑誌、福祉新聞その他から得ることが可能。どこよりも早く、参考書サンプルを手にとって購入することもできます。

2 働きながら学べる夜間1年コース



昼間働けるので、経済的不安を抱えずに安心して学べます。社会人のための各種給付金も活用できます。夜間は交通混雑もなくマイカーでゆっくり通えます。南部、都心方面なら琉リハ専用バスを利用すると社内学習や休息が取れて効率よく余裕をもって通えます。

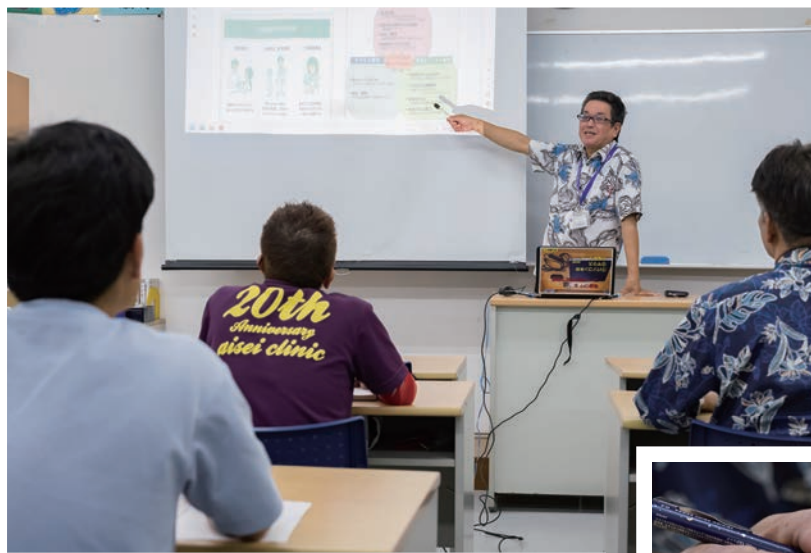
4 細やかなサポート体制

通学制であるため専任教員がリアルタイムで学修状況や生活環境など個別の悩みや課題に寄り添い、サポートします。琉リハの社会福祉学科が全国平均と比較して高い合格率を維持している理由は、一人ひとりに合わせた細やかな支援による結果です。働きながら学ぶ学生のために、教員が情報を密に共有しながらサポート体制を構築しています。

7 頼れる卒業生ネットワーク
(2025年は社会福祉学科20周年)

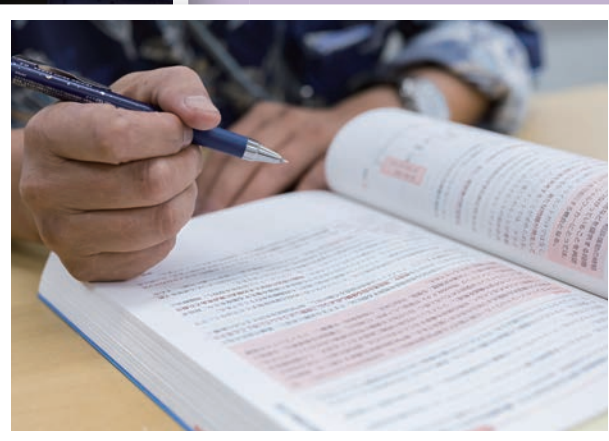
沖縄県内には本校卒業生が数多く活躍しており、福祉ネットワークが築かれています。在校生の就職や実習においても豊富な卒業生が協力してくれます。2025年に琉リハの社会福祉学科は20周年記念を迎えます。社会福祉サポートを必要とする県民のために力を尽くしてきた先輩たちが固めた道を、教員らと在校生は共に進み続けます。そして福祉事務所でケースワーカー、社会福祉施設で生活相談員、医療機関で医療ソーシャルワーカー、社会福祉協議会で福祉活動専門員として働くことになる人材が手を取り合っ、安心して安全に暮らせる社会づくりを目指します。

Check! この授業に注目!



地域福祉と重層的支援体制

昨今の福祉課題は地域づくりがカギとなります。包括的支援体制に求められるソーシャルワーク実践として、典型事例を紹介し、それらをもとに最新の地域福祉の考え方や市町村の福祉行財政・福祉計画を体系的に学びます。被災地や災害時の支援事例もこの科目で学びます。



社会福祉の組織と経営

社会福祉法人や特定非営利活動法人をはじめとする福祉サービス組織の現状や特徴について解説し、理解を深めます。さらに、組織と経営にかかわる基礎理論、経営と管理運営の実際及び、資金調達やリーダーシップなどの視点も学ぶことができます。この科目が登場してから実際に事業を立ち上げた卒業生は多数いらっしゃいます。

琉リハ 講師紹介



社会福祉学科
学科長 豊里 文江 先生

沖縄を知り学生に寄り添って いきます

沖縄に来て1年目はコロナ禍。学費に困った学生や勉強に不安を持つ学生、子育てや介護をしながら通う学生の相談に尽力しました。おかげで沖縄のことを早く知る事ができ、今では沖縄の福祉に熱心に取り組む学生に寄り添うことが得意になりました。琉リハには沖縄が好きで、何でも相談できる教員がいることを伝えたいです。

卒業生の主な就職先

沖縄県庁／児童相談所(那覇・コザ)／若夏学園／那覇市社会福祉協議会／南風原社会福祉協議会／南城市社会福祉協議会／嘉手納町社会福祉協議会／金武町社会福祉協議会／宜野座村社会福祉協議会／沖縄市社会福祉協議会／うるま市社会福祉協議会／沖縄県中部福祉事務所／那覇市福祉事務所／うるま市福祉事務所／名護市福祉事務所／地域包括支援センター(名護市・うるま市・浦添市・金武町など)／社会福祉法人一二三／社会福祉法人起産石川／読谷の里／権利擁護センターばあとなあ沖縄／本部町教育委員会(スクールソーシャルワーカー)／一般社団法人こども未来ネットワーク(若年妊婦支援事業)／沖縄障害者就労センター／沖縄協働病院／沖縄リハビリテーションセンター病院／沖縄県立中部病院／沖縄中部療育治療センター／読谷救護園